

ドリーム ~ DREAMS COME TRUE ~ No. 5

(広島市立落合中学校第1学年・学年通信)

平成19年6月28日版

雨?!の野外活動・・・

何じゃこりゃー!すごい雨、どうするん!!

6月22日から6月24日の3日間、広島市青少年野外活動センターで、野外活動を行いました。

ご存知の通り、第1日目の出発式の後の激しい雨。誰もが最悪の状況を考えました。ところが、昼食を食べ終わる頃から雨はあがりはじめ、飯ごう炊飯の活動時には、すっかりあがってしまいました。料理の味はまた格別(?)だったのではないのでしょうか。しかし、その頃になると次の心配が頭を駆けめぐります。2日目の登山はどうなるのか?山の天気は変わりやすく、たとえ雨がやんでも、道がぬかるんでいれば、登山は中止にせざるを得ません。

ところが、2日目の朝、目覚めてびっくり。青空が広がっているではありませんか。もう迷うことはありませんでした。活動センターの職員の方とも確認し、登山開始。「山頂から宮島が見えた!」(生徒談)。何とすばらしい!!。そして、「この調子でキャンプファイヤーを!」といきたかったのですが・・・。ファイヤーの準備が整って、いざ開始する頃になって突然の雨。しかもだんだんひどくなっていきます。30分程待ちました。「ええい!せめて、火をつけるところと、火文字を見せよう。」、放送用の機器類にブルーシートをかぶせ、雨をしのぎながらの決断でした。しかし、しかし、まさにミラクルとはこういう事を言うのでしょうか。入場し始めた時、雨がやみ始めたのです。ファイヤーが燃え上がった頃には、何と月まで出ているのです。うれしくて、うれしくて。当然、キャンプファイヤーは盛り上がりました。1年生のパワーも感じる事ができました。先生方のスタンプも披露できました。

3日目は残念ながら朝から雨でした。オリエンテーリングは中止になり、紙飛行機作りになりました。ここで役に立ったのは、雨天用(登山中止の場合)のスポーツレクのために準備しておいたストップウォッチです。できた紙飛行機で滞空時間を競う競技会になりました。最高タイムは5秒あまり。でも、みんな燃えました。楽しい時間が過ごせました。昼食後、落合中学校への帰路につきました。みんなが正門前で解散し、家路につき始めた頃、また雨になりました。その雨を見ながら、「雨降って、地固まる。」と言う言葉が頭を横切りました。

おっと、ここで一つ考えて欲しいこと

野活の最後の集まりの中で、寺川先生が。解団式の時には榎本先生が話されました。「この野活は達成感のある充実したものだったと思います。それはすばらしいことです。しかし、この野活は、落合中学校の伝説作りの始まりであって、これで終わったわけではなく、これからが本当の意味での成果が問われていくんです。頑張ったことや学んだことはもちろん、できなかったこと、反省すべき点もあったはず。それらを今後の学校生活に生かし、プラスの成長を遂げていくことが必要です。それには、堅い意志=こころ(崩れそうになったときに持ちこたえられる強い力)が何より大切です。」と。やったらできる1年生諸君!!奮闘を大いに期待します。

生徒の感想(一部ですが紹介します。)

1組女子:一番楽しかったのはたぶんテントの中にいるときだと思います。みんなでおもしろい話をいっぱいして、もう寝ている人もいたけど盛り上がりました。でも、それでちょっとしか寝ませんでした。他には野外炊飯。長い時間をかけて作った料理はくやしいけどおいしくなかったです。唯一おいしかったっていうのは、2日目の朝食の味噌汁です。

普通においしかったです。あとは、登山から帰ってジュースを飲んだこととか... (笑) あと、宿泊棟のおふろとか、部屋で話したこととかが楽しかったです。感動したことが一つ。キャンプファイヤーです。最後の火文字とかは感動しました。泣いている人もいたし...

2組男子：ぼくが一番うれしかったことは、山登りをして下において、ジュースをもらったことです。ジュースをもらう前は死にそうになるくらい疲れました。でも、ジュースを飲んだら生き返りました。一瞬でジュースがなくなった。楽しかったことはキャンプファイヤーです。スタンプはみんなあまりおぼえてなくて、うまくいくかどうか心配だったけど結構うまくいってよかったと思います。あと、寝るときがすごくおもしろくてすごく楽しかったです。また、みんなとどこかにとまりに行きたいなあと思います。

3組男子：1日目の野外炊飯の時、ぼくはかまど係でした。火を燃やし続けることは意外に大変だった。かまどの近くにいると顔が熱くなりました。ぼくたちの班のごはんはすき焼きでした。まあまあおいしかったです。2日目の登山は中止になるだろうと思っていました。でも、雨は降りませんでした。なので、予定通り登山をしました。登るときかなり疲れました。何とか頂上に着きました。頂上に着いたときはとても疲れました。牛頭山から見た景色はとてもすごかったです。ぼくは感動しました。キャンプファイヤーの時はとても楽しかったです。スタンプは少しはずかしかったです。3日目は雨が降っていたので宴テーリングは中止になって紙飛行機を作りました。組み立てるのはけっこう大変でした。ぼくの紙飛行機はよく飛んだので満足しています。バスの中では友だちとしゃべったりさわいだりしました。家に帰った時はもうクタクタでした。野外活動はとてもたのしかったです。

4組男子：2日目の時、皿とかいろいろ洗ってあげていると、なんだかすぐに終わって気持ちがさっぱりした。また、シーツをたたむのを手伝ってあげた。それに、テントで1人だけ早く帰って来たから、みんなの毛布をたたんであげた。人の役に立っていると思うとどんどん手が動いていって楽しかった。みんなが「ありがとう」とか「サンキュ」とかいってくれてうれしかった。でも一人、「勝手にたたんでくれて、オレットらっきー」と思っている人がいることは残念です。

第2回定期試験が始まります。

野活が終了したと思ったら、もう？

そうなんです。7月2日(月曜日)からの3日間、第2回定期テストが実施されます。いよいよ中学生らしい試験問題になっていきます。第1回の反省を踏まえ、十分学習を積み上げから受験しましょう。詳しくは、計画表や試験範囲のプリントなどをご覧ください。

通信欄より (一部ですがご紹介させていただきます。)

- ・初めての定期試験。「よく頑張ったね」とほめたんですが、本人は納得いかないようです。次はもっと頑張るそうなので、楽しみです。
- ・野外活動、けがの内容に思い出をたくさん作って欲しいと思います。
- ・クラブがとても楽しいと言っています。最近の暑さも合って帰宅したときはクタクタです。毎朝お茶も用意して言っており、ちょっぴり頼もしい成長が見えています。これから暑さも厳しくなってきますが授業に集中できるように自己管理していってくれますように。
- ・試験も終わり、いろいろと反省したことがあったようです。数日たつと忘れたのかあまり反省が役立っていないように見えますが、中学は大変だと言うことはよくわかったようです。

-----キリトリセン-----

返信欄 No 5

1年

組 名前